

第1章 市災害対策本部活動

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案																														
風-7	<div>第2節 動員体制</div> <div>5 動員指令の伝達体制</div> <div>&lt;動員指令伝達系統図&gt;</div> <div><div>本部事務局</div><div>↓</div><div><div>本部班（人事班）</div><div>→</div><div>本部連絡員</div></div></div>	<div>第2節 動員体制</div> <div>5 動員指令の伝達体制</div> <div>&lt;動員指令伝達系統図&gt;</div> <div><div>本部事務局</div><div>↓</div><div>本部連絡員</div></div>																														
風-10	<div>第3節 気象警報・注意報</div> <div>5 注意報、警報等の種類及び発表基準等</div> <div>（1）注意報、警報の種類及び発表基準</div> <table><tr><th>種類</th><th>基準要素</th><th>注意報</th><th>警報</th></tr><tr><td rowspan="2">大雨</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr><tr><td>土 壌 雨 量 指 数基準<sup>（※2）</sup></td><td>85 以上</td><td>129 以上</td></tr><tr><td>洪水</td><td>流 域 雨 量 指 数基準<sup>（※3）</sup></td><td>各流域で以下の基準 以上 鳩川＝12.3 串川＝ 7.2 境川＝14.8</td><td>各流域で以下の基準以 上 鳩川＝15.4 串川＝ 9 境川＝18.6</td></tr></table>	種類	基準要素	注意報	警報	大雨	〔略〕	〔略〕	〔略〕	土 壌 雨 量 指 数基準 <sup>（※2）</sup>	85 以上	129 以上	洪水	流 域 雨 量 指 数基準 <sup>（※3）</sup>	各流域で以下の基準 以上 鳩川＝12.3 串川＝ 7.2 境川＝14.8	各流域で以下の基準以 上 鳩川＝15.4 串川＝ 9 境川＝18.6	<div>第3節 気象警報・注意報</div> <div>5 注意報、警報等の種類及び発表基準等</div> <div>（1）注意報、警報の種類及び発表基準</div> <table><tr><th>種類</th><th>基準要素</th><th>注意報</th><th>警報</th></tr><tr><td rowspan="2">大雨</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr><tr><td>土 壌 雨 量 指 数基準<sup>（※2）</sup></td><td>85 以上</td><td><u>128</u> 以上</td></tr><tr><td>洪水</td><td>流 域 雨 量 指 数基準<sup>（※3）</sup></td><td>各流域で以下の基準 以上 鳩川＝<u>12.4</u> 串川＝ 7.2 <u>道保川＝4.1</u> 境川＝14.8</td><td>各流域で以下の基準以上 鳩川＝<u>15.6</u> 串川＝ 9 <u>道保川＝5.1</u> 境川＝18.6</td></tr></table>	種類	基準要素	注意報	警報	大雨	〔略〕	〔略〕	〔略〕	土 壌 雨 量 指 数基準 <sup>（※2）</sup>	85 以上	<u>128</u> 以上	洪水	流 域 雨 量 指 数基準 <sup>（※3）</sup>	各流域で以下の基準 以上 鳩川＝ <u>12.4</u> 串川＝ 7.2 <u>道保川＝4.1</u> 境川＝14.8	各流域で以下の基準以上 鳩川＝ <u>15.6</u> 串川＝ 9 <u>道保川＝5.1</u> 境川＝18.6
種類	基準要素	注意報	警報																													
大雨	〔略〕	〔略〕	〔略〕																													
	土 壌 雨 量 指 数基準 <sup>（※2）</sup>	85 以上	129 以上																													
洪水	流 域 雨 量 指 数基準 <sup>（※3）</sup>	各流域で以下の基準 以上 鳩川＝12.3 串川＝ 7.2 境川＝14.8	各流域で以下の基準以 上 鳩川＝15.4 串川＝ 9 境川＝18.6																													
種類	基準要素	注意報	警報																													
大雨	〔略〕	〔略〕	〔略〕																													
	土 壌 雨 量 指 数基準 <sup>（※2）</sup>	85 以上	<u>128</u> 以上																													
洪水	流 域 雨 量 指 数基準 <sup>（※3）</sup>	各流域で以下の基準 以上 鳩川＝ <u>12.4</u> 串川＝ 7.2 <u>道保川＝4.1</u> 境川＝14.8	各流域で以下の基準以上 鳩川＝ <u>15.6</u> 串川＝ 9 <u>道保川＝5.1</u> 境川＝18.6																													

相模原市地域防災計画（風水害等対策計画編 第1款 風水害応急対策） 新旧対照表

	<table><tr><td></td><td>複合基準※4</td><td>各流域で以下の基準以上 鳩川＝6, 12.3 境川＝6, 14.8 相模川＝10, 43.5 串川＝6, 7.2</td><td>各流域で以下の基準以上 境川＝9, 16.7 相模川＝13, 61.2 串川＝9, 8.2</td></tr><tr><td></td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr><tr><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr></table> <p>《出典：警報・注意報発表基準一覧表（相模原市）（令和5年6月8日）》</p>		複合基準※4	各流域で以下の基準以上 鳩川＝6, 12.3 境川＝6, 14.8 相模川＝10, 43.5 串川＝6, 7.2	各流域で以下の基準以上 境川＝9, 16.7 相模川＝13, 61.2 串川＝9, 8.2		〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	<table><tr><td></td><td>複合基準※4</td><td>各流域で以下の基準以上 鳩川＝6, 12.4 境川＝6, 14.8 相模川＝10, 45.4 串川＝6, 7.2</td><td>各流域で以下の基準以上 境川＝9, 16.7 相模川＝13, 70.8 串川＝9, 8.2</td></tr><tr><td></td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr><tr><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr></table> <p>《出典：警報・注意報発表基準一覧表（相模原市）（令和6年5月23日）》</p>		複合基準※4	各流域で以下の基準以上 鳩川＝6, 12.4 境川＝6, 14.8 相模川＝10, 45.4 串川＝6, 7.2	各流域で以下の基準以上 境川＝9, 16.7 相模川＝13, 70.8 串川＝9, 8.2		〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕
	複合基準※4	各流域で以下の基準以上 鳩川＝6, 12.3 境川＝6, 14.8 相模川＝10, 43.5 串川＝6, 7.2	各流域で以下の基準以上 境川＝9, 16.7 相模川＝13, 61.2 串川＝9, 8.2																							
	〔略〕	〔略〕	〔略〕																							
〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕																							
	複合基準※4	各流域で以下の基準以上 鳩川＝6, 12.4 境川＝6, 14.8 相模川＝10, 45.4 串川＝6, 7.2	各流域で以下の基準以上 境川＝9, 16.7 相模川＝13, 70.8 串川＝9, 8.2																							
	〔略〕	〔略〕	〔略〕																							
〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔略〕																							
風-12	<p>（4）防災気象情報</p> <p>イ 全般気象情報、関東甲信地方気象情報、神奈川県気象情報</p> <p>全国を対象とする「全般気象情報」、全国を11に分けた地方予報区を対象とする「地方気象情報（関東甲信気象情報）」、各都府県を対象とした「府県気象情報（神奈川県気象情報）」がある。特別警報・警報・注意報に先立って注意・警戒を呼び掛ける場合や、特別警報・警報・注意報の発表中に、現象の経過、予想、防災上の留意点を解説する場合等に発表する。</p> <p>大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続く可能性があるとして予測されたときには、「線状降水帯」というキーワードを使って解説する「顕著な大雨に関する神奈川県気象情報」という表題の気象情報により府県気象情報、地方気象情報、全般気象情報として発表する。</p> <p>また、「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たすような線状降水帯による大雨の可能性がある程度高い場合に、気象庁が気象情報において、半日程度前から地方予報区単位等（例：関東甲信地方）で呼びかけを行う。</p>			<p>（4）防災気象情報</p> <p>イ 全般気象情報、関東甲信地方気象情報、神奈川県気象情報</p> <p>全国を対象とする「全般気象情報」、全国を11に分けた地方予報区を対象とする「地方気象情報（関東甲信気象情報）」、各都府県を対象とした「府県気象情報（神奈川県気象情報）」がある。特別警報・警報・注意報に先立って注意・警戒を呼び掛ける場合や、特別警報・警報・注意報の発表中に、現象の経過、予想、防災上の留意点を解説する場合等に発表する。</p> <p>大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続く可能性があるとして予測されたときには、「線状降水帯」というキーワードを使って解説する「顕著な大雨に関する神奈川県気象情報」という表題の気象情報により府県気象情報、地方気象情報、全般気象情報として発表する。</p> <p>また、「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たすような線状降水帯による大雨の可能性がある程度高い場合に、気象庁が気象情報において、半日程度前から府県単位等（例：神奈川県）で呼び掛けを行う。</p>																						

相模原市地域防災計画（風水害等対策計画編 第1款 風水害応急対策） 新旧対照表

風-23	<div>第6節 通信の運用</div> <div>3 消防救急無線の運用</div> <div>(1) 無線局の種別</div> <table><tr><th>種 別</th><th>設置・配置場所</th></tr><tr><td>基地局</td><td>消防指令センター、相武台、三井金沢、鉢岡山、青根橋津原、愛川トンネル、相模原八王子トンネル、小仏トンネル、小仏城山</td></tr><tr><td>中継局</td><td>三角山（青野原山中）</td></tr><tr><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr></table>	種 別	設置・配置場所	基地局	消防指令センター、相武台、三井金沢、鉢岡山、青根橋津原、愛川トンネル、相模原八王子トンネル、小仏トンネル、小仏城山	中継局	三角山（青野原山中）	〔略〕	〔略〕	<div>第6節 通信の運用</div> <div>3 消防救急無線の運用</div> <div>(1) 無線局の種別</div> <table><tr><th>種 別</th><th>設置・配置場所</th></tr><tr><td>基地局</td><td>消防指令センター、相武台、三井金沢、鉢岡山、青根橋津原、愛川トンネル、相模原八王子トンネル、小仏トンネル <u>〔削除〕</u></td></tr><tr><td>中継局</td><td>三角山（青野原山中）、<u>小仏城山</u></td></tr><tr><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr></table>	種 別	設置・配置場所	基地局	消防指令センター、相武台、三井金沢、鉢岡山、青根橋津原、愛川トンネル、相模原八王子トンネル、小仏トンネル <u>〔削除〕</u>	中継局	三角山（青野原山中）、 <u>小仏城山</u>	〔略〕	〔略〕
種 別	設置・配置場所																	
基地局	消防指令センター、相武台、三井金沢、鉢岡山、青根橋津原、愛川トンネル、相模原八王子トンネル、小仏トンネル、小仏城山																	
中継局	三角山（青野原山中）																	
〔略〕	〔略〕																	
種 別	設置・配置場所																	
基地局	消防指令センター、相武台、三井金沢、鉢岡山、青根橋津原、愛川トンネル、相模原八王子トンネル、小仏トンネル <u>〔削除〕</u>																	
中継局	三角山（青野原山中）、 <u>小仏城山</u>																	
〔略〕	〔略〕																	
風-27	<div>第7節 災害情報の収集伝達</div> <div>4 被害調査</div> <div>(1) 住家等被害調査</div>	<div>第7節 災害情報の収集伝達</div> <div>4 被害調査</div> <div>(1) 住家等被害<u>認定</u>調査</div>																
風-31	<div>第8節 災害時の広報・広聴</div> <div>5 広報の方法</div> <div>(2) 報道関係機関等との連携</div> <div>ア 放送機関への要請</div> <div>日本放送協会横浜放送局、(株)アール・エフ・ラジオ日本、(株)テレビ神奈川への放送要請等については、県地域防災計画による放送協定に基づき県を通じて行う。また、放送協定に基づき災害情報の放送要請を協定締結団体へ行い、市民へ災害情報を提供する。</div>	<div>第8節 災害時の広報・広聴</div> <div>5 広報の方法</div> <div>(2) 報道関係機関等との連携</div> <div>ア 放送機関への要請</div> <div>日本放送協会横浜放送局、<u>(株)アール・エフ・ラジオ日本への放送要請等については、</u>県地域防災計画による放送協定に基づき県を通じて行う。また、放送協定に基づき災害情報の放送要請を協定締結団体へ行い、市民へ災害情報を提供する。</div>																

第2章 水防活動

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案																		
風-43	<div>第2節 風水害警戒本部体制における活動</div> <div>4 風水害警戒本部体制における洪水防御活動</div> <div>(2) 水防警報</div> <div>&lt;水防警報の種類、内容及び発表基準&gt;</div> <table><tr><th>種 類</th><th>内 容</th><th>発 表 基 準</th></tr><tr><td>待 機</td><td>1 出水又は水位の再上昇が予想される場合に状況に応じて直ちに水防機関が出動できるように待機する必要がある旨を警告するもの 2 水防機関の出動期間が長引くような場合に、出動人員を減らし、水防活動をやめることはできない旨を警告するもの</td><td>気象予警報等及び河川、海岸等の状況により、特に必要と認めるとき。</td></tr><tr><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr></table> <div>《出典：神奈川県水防計画（令和5年4月）》</div>	種 類	内 容	発 表 基 準	待 機	1 出水又は水位の再上昇が予想される場合に状況に応じて直ちに水防機関が出動できるように待機する必要がある旨を警告するもの 2 水防機関の出動期間が長引くような場合に、出動人員を減らし、水防活動をやめることはできない旨を警告するもの	気象予警報等及び河川、海岸等の状況により、特に必要と認めるとき。	〔略〕	〔略〕	〔略〕	<div>第2節 風水害警戒本部体制における活動</div> <div>4 風水害警戒本部体制における洪水防御活動</div> <div>(2) 水防警報</div> <div>&lt;水防警報の種類、内容及び発表基準&gt;</div> <table><tr><th>種 類</th><th>内 容</th><th>発 表 基 準</th></tr><tr><td>待 機</td><td>1 出水又は水位の再上昇が予想される場合に状況に応じて直ちに水防機関が出動できるように待機する必要がある旨を警告するもの 2 水防機関の出動期間が長引くような場合に、出動人員を減らし、水防活動をやめることはできない旨を警告するもの</td><td><u>防災気象情報</u>及び河川、海岸等の状況により、特に必要と認めるとき。</td></tr><tr><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr></table> <div>《出典：神奈川県水防計画（令和6年5月）》</div>	種 類	内 容	発 表 基 準	待 機	1 出水又は水位の再上昇が予想される場合に状況に応じて直ちに水防機関が出動できるように待機する必要がある旨を警告するもの 2 水防機関の出動期間が長引くような場合に、出動人員を減らし、水防活動をやめることはできない旨を警告するもの	<u>防災気象情報</u> 及び河川、海岸等の状況により、特に必要と認めるとき。	〔略〕	〔略〕	〔略〕
種 類	内 容	発 表 基 準																		
待 機	1 出水又は水位の再上昇が予想される場合に状況に応じて直ちに水防機関が出動できるように待機する必要がある旨を警告するもの 2 水防機関の出動期間が長引くような場合に、出動人員を減らし、水防活動をやめることはできない旨を警告するもの	気象予警報等及び河川、海岸等の状況により、特に必要と認めるとき。																		
〔略〕	〔略〕	〔略〕																		
種 類	内 容	発 表 基 準																		
待 機	1 出水又は水位の再上昇が予想される場合に状況に応じて直ちに水防機関が出動できるように待機する必要がある旨を警告するもの 2 水防機関の出動期間が長引くような場合に、出動人員を減らし、水防活動をやめることはできない旨を警告するもの	<u>防災気象情報</u> 及び河川、海岸等の状況により、特に必要と認めるとき。																		
〔略〕	〔略〕	〔略〕																		

第4章 救出・救助・保健医療救護対策

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案
風-65	<div>第3節 保健医療救護対策</div> <div>10 急性期以後の保健医療体制</div> <div>〔新設〕</div>	<div>第3節 保健医療救護対策</div> <div>10 急性期以後の保健医療体制</div> <div><u>(6) 栄養・食生活支援対策</u></div> <div><u>健康福祉局は、被災者への食事の安定供給と避難生活における健康状態の悪化を予防するため、特殊栄養食品の確保を含めた栄養・食生活支援活動や栄養に関する啓発、栄養相談等を行う。</u></div>

		また、栄養・食生活支援活動に必要な他の自治体や団体等からの栄養士の派遣調整を行う。
--	--	---

第5章 緊急輸送・交通・警備

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案
風-70	<p>第2節 輸送車両等の確保対策</p> <p>5 輸送手段の確保</p> <p>（4）ヘリコプターの要請</p> <p>本部事務局は、応急対策の実施に際し空中輸送の必要を認めたときは、関係各局にヘリコプター臨時離着陸場に指定されている施設の状況を確認し、県知事を通じてヘリコプターの派遣を要請する。</p> <p>なお、指定施設以外に適地があるときは、関係各局に状況を確認の上、随時に指定する。</p>	<p>第2節 輸送車両等の確保対策</p> <p>5 輸送手段の確保</p> <p>（4）ヘリコプターの要請</p> <p>本部事務局は、応急対策の実施に際し空中輸送の必要を認めたときは、関係各局にヘリコプター臨時離着陸場に指定されている施設の状況を確認し、県知事を通じてヘリコプターの派遣を要請する <u>とともに、必要に応じて、協定締結事業者へも要請する。</u></p> <p>なお、指定施設以外に適地があるときは、関係各局に状況を確認の上、随時に指定する。</p>

第7章 避難所等の運営

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案								
風-78	<div>3 避難所の運営体制</div> <div>（3）避難所の体制</div> <div>＜避難所運営協議会の主な役割＞</div> <table><tr><th>平常時</th><th>災害時</th></tr><tr><td>○避難所運営方法の検討 ○生活ルールの作成 ○検討及びルールに基づいた訓練の実施</td><td>○円滑な避難所運営 ○生活ルールの調整 ○様々な組織との連絡調整</td></tr></table>	平常時	災害時	○避難所運営方法の検討 ○生活ルールの作成 ○検討及びルールに基づいた訓練の実施	○円滑な避難所運営 ○生活ルールの調整 ○様々な組織との連絡調整	<div>3 避難所の運営体制</div> <div>（3）避難所の体制</div> <div>＜避難所運営協議会の主な役割＞</div> <table><tr><th>平常時</th><th>災害時</th></tr><tr><td>○避難所運営方法の検討 ○生活ルール、<u>避難所内の空間配置図、レイアウト図等</u>の作成 ○検討及びルールに基づいた訓練の実施</td><td>○円滑な避難所運営 ○生活ルール、<u>避難所内の配置、レイアウト等</u>の調整 ○様々な組織との連絡調整</td></tr></table>	平常時	災害時	○避難所運営方法の検討 ○生活ルール、 <u>避難所内の空間配置図、レイアウト図等</u> の作成 ○検討及びルールに基づいた訓練の実施	○円滑な避難所運営 ○生活ルール、 <u>避難所内の配置、レイアウト等</u> の調整 ○様々な組織との連絡調整
平常時	災害時									
○避難所運営方法の検討 ○生活ルールの作成 ○検討及びルールに基づいた訓練の実施	○円滑な避難所運営 ○生活ルールの調整 ○様々な組織との連絡調整									
平常時	災害時									
○避難所運営方法の検討 ○生活ルール、 <u>避難所内の空間配置図、レイアウト図等</u> の作成 ○検討及びルールに基づいた訓練の実施	○円滑な避難所運営 ○生活ルール、 <u>避難所内の配置、レイアウト等</u> の調整 ○様々な組織との連絡調整									

相模原市地域防災計画（風水害等対策計画編 第1款 風水害応急対策） 新旧対照表

風-80	<p>6 避難所等の運営に関する視点</p> <p>（2）避難所の運営に関する視点</p> <p>避難所の運営に当たっては、被災者の安全性や良好な生活環境の確保、災害時要援護者支援、性別や年齢等にとらわれない多様な視点への配慮などの観点から、次の点に留意する。</p> <p>ケ 食料の提供に当たっては食物アレルギーのある避難者に配慮し、原材料表示や献立表の掲示等を行う。</p>	<p>6 避難所等の運営に関する視点</p> <p>（2）避難所の運営に関する視点</p> <p>避難所の運営に当たっては、被災者の安全性の確保を始め、生活環境の向上、災害時要援護者支援、性別や年齢等にとらわれない多様な視点への配慮などの観点から、次の点に留意する。</p> <p>ケ 食料の提供に当たっては、栄養バランスのとれた温かい食事等の提供に努め、食物アレルギーのある避難者に配慮し、原材料表示や献立表の掲示等を行う。</p>
------	--	---

第12章 応急住宅対策

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案																																				
風-99	1 基本方針 応急仮設住宅の供与、公営住宅等への一時入居及び被災住宅の応急修理など、避難者に対して一時的に住宅を確保する。	1 基本方針 応急仮設住宅の供与、 <u>公営住宅等の一時提供</u> 及び被災住宅の応急修理など、避難者に対して一時的に住宅を確保する。																																				
風-99	2 実施主体 <table><tr><td></td><td>担 当 部 署</td><td>時期</td><td>項 目</td></tr><tr><td rowspan="3">市担当</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr><tr><td>都市建設局（まちづくり推進部）</td><td>●</td><td>応急仮設住宅の管理、応急仮設住宅の入居者認定、公営住宅等のあっせん、住宅の応急修理に関すること。</td></tr><tr><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr><tr><td>関係機関</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr></table>		担 当 部 署	時期	項 目	市担当	〔略〕	〔略〕	〔略〕	都市建設局（まちづくり推進部）	●	応急仮設住宅の管理、応急仮設住宅の入居者認定、公営住宅等のあっせん、住宅の応急修理に関すること。	〔略〕	〔略〕	〔略〕	関係機関	〔略〕	〔略〕	〔略〕	2 実施主体 <table><tr><td></td><td>担 当 部 署</td><td>時期</td><td>項 目</td></tr><tr><td rowspan="3">市担当</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr><tr><td>都市建設局（まちづくり推進部）</td><td>●</td><td>応急仮設住宅の管理、応急仮設住宅の入居者認定、公営住宅等の<u>一時提供</u>、住宅の応急修理に関すること。</td></tr><tr><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr><tr><td>関係機関</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr></table>		担 当 部 署	時期	項 目	市担当	〔略〕	〔略〕	〔略〕	都市建設局（まちづくり推進部）	●	応急仮設住宅の管理、応急仮設住宅の入居者認定、公営住宅等の <u>一時提供</u> 、住宅の応急修理に関すること。	〔略〕	〔略〕	〔略〕	関係機関	〔略〕	〔略〕	〔略〕
	担 当 部 署	時期	項 目																																			
市担当	〔略〕	〔略〕	〔略〕																																			
	都市建設局（まちづくり推進部）	●	応急仮設住宅の管理、応急仮設住宅の入居者認定、公営住宅等のあっせん、住宅の応急修理に関すること。																																			
	〔略〕	〔略〕	〔略〕																																			
関係機関	〔略〕	〔略〕	〔略〕																																			
	担 当 部 署	時期	項 目																																			
市担当	〔略〕	〔略〕	〔略〕																																			
	都市建設局（まちづくり推進部）	●	応急仮設住宅の管理、応急仮設住宅の入居者認定、公営住宅等の <u>一時提供</u> 、住宅の応急修理に関すること。																																			
	〔略〕	〔略〕	〔略〕																																			
関係機関	〔略〕	〔略〕	〔略〕																																			
風-99	3 応急仮設住宅 （1）建設型応急住宅	3 応急仮設住宅 （1）建設型応急住宅																																				

相模原市地域防災計画（風水害等対策計画編 第1款 風水害応急対策） 新旧対照表

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案
風-100	<p>イ 建設用地の選定            財政局は、応急仮設住宅に必要な建設用地に関する調整、確保を行い、都市建設局は、その管理を行う。</p> <p>なお、応急仮設住宅の設置場所については、飲料水が得やすく、かつ、保健衛生上好適な地で、交通の便、地域のコミュニティ等をも考慮して、公有地又は民有地から選定する。また、必要な場合には、市外への建設も検討する。</p> <p>ウ 規模・設計等            （ウ）生活利便施設の併設            ごみ置場、案内板、通路照明、防犯灯、集会施設など被災者の生活利便施設を併設するよう努める。</p> <p>エ 着工期間</p>	<p>イ 建設用地の選定            財政局<b>及び都市建設局は</b>、応急仮設住宅に必要な建設用地に関する調整、<b>選定及び確保</b>を行う。</p> <p>なお、応急仮設住宅の設置場所については、飲料水が得やすく、かつ、保健衛生上好適な地で、交通の便、地域のコミュニティ等をも考慮して、公有地又は民有地から選定する。また、必要な場合には、市外への建設も検討する。</p> <p>ウ 規模・設計等            （ウ）<b>集会所等</b>            ごみ置場、案内板、<b>外灯（防犯灯）、集会所</b>など被災者<b>が生活する上で必要な設備を設ける</b>よう努める。</p> <p>エ 着工<b>時期</b></p>
風-100	<p>4 応急仮設住宅の入居者の募集及び管理            （2）入居者の募集、受付及び選定            ア 募集方法            応急仮設住宅の入居希望者の募集については広報紙等により行う。その際、入居対象者、入居可能時期及び戸数、建設場所、間取り、募集期間、抽選方法及び応募方法等を明確にする。</p>	<p>4 応急仮設住宅の入居<b>手続</b>及び管理            （2）入居者の募集、受付及び選定            ア 募集方法            応急仮設住宅の入居希望者の募集については広報紙等により行う。その際、入居対象者、入居可能時期、<b>戸数</b>、建設場所、間取り、募集期間、抽選方法、応募方法等を明確にする。</p>
風-101	<p>（4）管 理            都市建設局は、関係各局と連携して、次の応急仮設住宅の管理を行う。</p> <p>ア 管理業務            （イ）入退居管理、要望受付・処理、防火安全対策等運営面の管理  <u>〔新設〕</u>            （ウ）一般住宅への転居の促進            イ 応急仮設住宅入居者へのケア</p>	<p>（4）管 理  <u>〔削除〕</u>            ア <b>都市建設局は、応急仮設住宅の管理業務を行う。</b>            （イ）入退居管理、<b>要望受付</b>  <u>（ウ）生活再建支援の窓口相談や助成制度等の周知</u>  <u>（エ）一般住宅への転居の促進</u>            イ <b>関係各局は、応急仮設住宅入居者へのケアを行う。</b></p>
風-101	<p>5 公営住宅等のあっせん            都市建設局は、次のように公営住宅等のあっせんを行う。</p> <p>（1）公営住宅等のあっせん            ア 市営住宅の空き家等を確保、あっせんする。</p>	<p>5 公営住宅等の<b>一時提供</b>            都市建設局は、次のように公営住宅等の<b>一時提供</b>を行う。</p> <p>（1）公営住宅等の<b>一時提供</b>            ア 市営住宅の空き家<b>を確保し、一時入居を受け入れる。</b></p>

相模原市地域防災計画（風水害等対策計画編 第1款 風水害応急対策） 新旧対照表

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案
	<p>イ 県、県住宅供給公社、他の地方公共団体等の協力を得て、広域的に住宅を確保、あつせんする。</p> <p><u>〔新設〕</u></p> <p>（2）民間住宅の確保とあつせん</p> <p>一時住宅の確保については、応急仮設住宅の建設、住宅の応急修理及び公営住宅等の確保とあつせんによるほか、民間住宅や事業者の社宅等の情報を提供するなど、民間住宅の確保とあつせんを行う。</p>	<p>イ 県、県住宅供給公社、他の地方公共団体等の協力を得て、広域的に住宅を確保し、<u>一時入居を受け入れる。</u></p> <p><u>ウ 供与期間は、原則6か月とする。</u></p> <p>（2）民間住宅の確保とあつせん</p> <p>一時住宅の確保については、応急仮設住宅の建設、住宅の応急修理及び公営住宅等の確保と<u>一時提供</u>によるほか、民間住宅や事業者の社宅等の情報を提供するなど、民間住宅の確保とあつせんを行う。</p>

第15章 都市機能等応急対策

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案																																							
風-115	<div>第4節 水道施設の応急対策</div> <div>2 実施主体</div> <table><tr><td></td><td>担 当 部 署</td><td>時期</td><td>項 目</td></tr><tr><td rowspan="3">市 担 当</td><td>財 政 局</td><td>★</td><td>市有施設内の給水施設の 応急復旧に関すること。</td></tr><tr><td>健 康 福 祉 局 （保健衛生部）</td><td>★</td><td>神奈川県企業庁との連絡 調整に関すること。</td></tr><tr><td>都 市 建 設 局 （土 木 部 ）</td><td>★</td><td>簡易水道区域における給 水に関すること。 簡易水道施設の応急対策 に関すること。</td></tr><tr><td>関 係 機 関</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr></table>		担 当 部 署	時期	項 目	市 担 当	財 政 局	★	市有施設内の給水施設の 応急復旧に関すること。	健 康 福 祉 局 （保健衛生部）	★	神奈川県企業庁との連絡 調整に関すること。	都 市 建 設 局 （土 木 部 ）	★	簡易水道区域における給 水に関すること。 簡易水道施設の応急対策 に関すること。	関 係 機 関	〔略〕	〔略〕	〔略〕	<div>第4節 水道施設の応急対策</div> <div>2 実施主体</div> <table><tr><td></td><td>担 当 部 署</td><td>時期</td><td>項 目</td></tr><tr><td rowspan="4">市 担 当</td><td colspan="3">〔削除〕</td></tr><tr><td>健 康 福 祉 局 （保健衛生部）</td><td>★</td><td>神奈川県企業庁との連絡 調整に関すること。</td></tr><tr><td>都 市 建 設 局 （土 木 部 ）</td><td>★</td><td>簡易水道区域における給 水に関すること。 簡易水道施設の応急対策 に関すること。</td></tr><tr><td>関 係 各 局</td><td>★</td><td>所管する市有施設内の給 水施設の応急復旧に関す ること。</td></tr><tr><td>関 係 機 関</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td><td>〔略〕</td></tr></table>		担 当 部 署	時期	項 目	市 担 当	〔削除〕			健 康 福 祉 局 （保健衛生部）	★	神奈川県企業庁との連絡 調整に関すること。	都 市 建 設 局 （土 木 部 ）	★	簡易水道区域における給 水に関すること。 簡易水道施設の応急対策 に関すること。	関 係 各 局	★	所管する市有施設内の給 水施設の応急復旧に関す ること。	関 係 機 関	〔略〕	〔略〕	〔略〕
	担 当 部 署	時期	項 目																																						
市 担 当	財 政 局	★	市有施設内の給水施設の 応急復旧に関すること。																																						
	健 康 福 祉 局 （保健衛生部）	★	神奈川県企業庁との連絡 調整に関すること。																																						
	都 市 建 設 局 （土 木 部 ）	★	簡易水道区域における給 水に関すること。 簡易水道施設の応急対策 に関すること。																																						
関 係 機 関	〔略〕	〔略〕	〔略〕																																						
	担 当 部 署	時期	項 目																																						
市 担 当	〔削除〕																																								
	健 康 福 祉 局 （保健衛生部）	★	神奈川県企業庁との連絡 調整に関すること。																																						
	都 市 建 設 局 （土 木 部 ）	★	簡易水道区域における給 水に関すること。 簡易水道施設の応急対策 に関すること。																																						
	関 係 各 局	★	所管する市有施設内の給 水施設の応急復旧に関す ること。																																						
関 係 機 関	〔略〕	〔略〕	〔略〕																																						



相模原市地域防災計画（風水害等対策計画編 第1款 風水害応急対策） 新旧対照表

風-115	6 水道施設の応急復旧 (2) 財政局は、市有施設内の給水施設について、協定締結団体に要請し、 応急復旧を行う。	6 水道施設の応急復旧 (2) <u>関係各局は、所管する</u> 市有施設内の給水施設について、 <u>速やかに</u> 応急 復旧を行う。
-------	--	---

第17章 孤立対策

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案
風-133	4 ヘリコプターの要請 本部長は、孤立地区の状況が不明又は支援が必要な場合は、県を通じて 自衛隊等へ、ヘリコプターの出動を要請する。 また、ヘリコプター臨時離着陸場を開設するとともに、孤立地区のヘリ コプター着陸可能場所の資料等を用いて、県、自衛隊等とヘリコプターの 運航計画を協議する。 相模川沿いなど、渡河による避難が可能な場合は、消防・自衛隊にボー ト又は自走架柱橋の出動を要請する。	4 ヘリコプターの要請 本部長は、孤立地区の状況が不明又は支援が必要な場合は、県を通じて 自衛隊等へ、ヘリコプターの出動を要請する <u>とともに、必要に応じて、協 定締結事業者へも要請する。</u> また、ヘリコプター臨時離着陸場を開設するとともに、孤立地区のヘリ コプター着陸可能場所の資料等を用いて、県、自衛隊等とヘリコプターの 運航計画を協議する。 相模川沿いなど、渡河による避難が可能な場合は、消防・自衛隊にボー ト又は自走架柱橋の出動を要請する。

第2章 市災害対策本部活動

頁	現 行（令和6年5月修正）	修正案
風-152	<p>第4節 災害時の広報・広聴</p> <p>5 広報の方法</p> <p>（2）報道関係機関等との連携</p> <p>ア 放送機関への要請</p> <p>日本放送協会横浜放送局、(株)アール・エフ・ラジオ日本、(株)テレビ神奈川への放送要請等については、県地域防災計画による放送協定に基づき県を通じて行う。また、放送協定に基づき災害情報の放送要請を協定締結団体へ行い、市民へ災害情報を提供する。</p>	<p>第4節 災害時の広報・広聴</p> <p>5 広報の方法</p> <p>（2）報道関係機関等との連携</p> <p>ア 放送機関への要請</p> <p>日本放送協会横浜放送局、<u>(株)アール・エフ・ラジオ日本への放送要請等については、</u>県地域防災計画による放送協定に基づき県を通じて行う。また、放送協定に基づき災害情報の放送要請を協定締結団体へ行い、市民へ災害情報を提供する。</p>

第4章 航空災害対策

頁	現 行（令和6年5月修正）				修正案			
風-178	2 実施主体				2 実施主体			
		担 当 部 署	時期	項 目		担 当 部 署	時期	項 目
	市 担 当	市 長 公 室	★	航空運送事業者との連絡調整等に関すること。	市 担 当	<u>本 部 事 務 局</u>	★	<u>航空運送事業者（国及び民間等）との連絡調整等に関すること。</u>
		〔略〕	〔略〕	〔略〕		市 長 公 室	★	航空運送事業者 <u>（国及び在日米軍等）</u> との連絡調整等に関すること。
	関 係 機 関	〔略〕	〔略〕	〔略〕		〔略〕	〔略〕	〔略〕
					関 係 機 関	〔略〕	〔略〕	〔略〕

第5章 危険物等災害対策

頁	現 行（令和6年5月修正）		修正案	
風-182	第1節 危険物等応急対策		第1節 危険物等応急対策	
	4 石油類等危険物対策 （2）消防局及び消防団 エ 警戒区域を設定し、施設周辺の市民の避難誘導及び広報など、必要な措置を講ずる。		4 石油類等危険物対策 （2）消防局及び消防団 エ 警戒区域を設定し、施設周辺の市民の避難誘導、 <u>広報等</u> 、必要な措置を講ずる。	
風-183	5 火薬類対策		5 火薬類対策	
	（2）消防局及び消防団 イ 警戒区域を設定し、施設の周辺の市民の避難誘導、広報等、必要な措置を講ずる。		（2）消防局及び消防団 イ 警戒区域を設定し、 <u>施設周辺</u> の市民の避難誘導、広報等、必要な措置を講ずる。	

相模原市地域防災計画（風水害等対策計画編 第3款 特殊災害対策計画） 新旧対照表

風-183	<p>6 高圧ガス及び液化石油ガス対策</p> <p>（2）消防局及び消防団</p> <p>ウ 警戒区域を設定し、施設の周辺の市民の避難誘導、広報、その他必要な措置を講ずる。</p>	<p>6 高圧ガス及び液化石油ガス対策</p> <p>（2）消防局及び消防団</p> <p>ウ 警戒区域を設定し、<u>施設周辺</u>の市民の避難誘導、広報<u>等</u>、その他必要な措置を講ずる。</p>
-------	---	---